

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 13号)

2020年 2月 7日発行

兵庫のみ研究所

珪藻は小型のキートセロスを主体とし数種がこの海域西部の一部漁場において見られますが、それ以外の漁場では前回(1/30)調査同様にほとんど確認されない状況にあります。窒素は一部地点を除き、この海域全般に3~4 $\mu\text{g-at/L}$ 台の値となっています。

(水温) 漁場内平均11.3℃。平年比2.4℃、昨年比0.8℃ともに高い。(塩分) 平均32.27psu。前回(31.96)より約0.31psu高い。
 (栄養塩、珪藻) 高砂や伊保・白浜漁場ではコシノディスカス(C. wailesii)は海水1Lあたり50細胞程度と減少しているが、ユーカンピアが海水1mlあたり50~80細胞とやや増加しており、また、小型のキートセロスが多く見られたことから栄養塩(窒素・リン)の値が大きく低下していた。別府周辺においてもこれら珪藻は確認されたが発生量は比較的少なく、二見以東の海域ではほとんど見られず東播漁場全般に窒素は3~4 $\mu\text{g-at/L}$ 台であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	11.5	11.3	8.9	10.5
窒素	3.0	4.1	2.7	3.7
リン	0.54	0.51	0.32	0.40

(1/30)

(2/5)

西播地先

伊保 地	水温	10.3℃	伊保 沖	水温	10.5℃
	窒素	0.1		窒素	0.4
	リン	0.31		リン	0.33
白浜 地	水温	10.3℃	白浜 沖	水温	10.5℃
	窒素	0.1		窒素	0.1
	リン	0.29		リン	0.29

2020年 2月 7日調査

栄養塩(窒素) 図

